

- 問1 江戸時代中期に杉田玄白や前野良沢らが、オランダ語の医学書である『ターヘル・アナトミア』を翻訳して出版しました。日本における本格的な西洋医学の導入の先駆けとなった、この書物の名称として正しいものを選びなさい。 (2020年 岐阜県公立入試 類似)
1. 日本永代蔵 2. 古事記伝 3. 蘭学事始 4. 解体新書
- 問2 徳川家康が創設した江戸幕府において、後に松平定信が主導した「寛政の改革」の背景や内容として、最も適切な説明はどれですか。 (2016年 千葉県公立入試 類似)
1. 関ヶ原の戦いの直後、不安定だった幕府の財政を立て直すために新田開発を全国規模で実施した。 2. 幕府の教育機関である昌平坂学問所で、朱子学以外の講義を禁止して武士の思想統制を図った。 3. 最澄が比叡山に建立した天台宗の勢力を抑制するため、寺院諸法度を初めて発令した。 4. 比叡山延暦寺などの有力寺院と連携し、全国にキリスト教の布教を許可することで海外貿易を促進した。
- 問3 江戸時代中期の政治において、幕府の財政を立て直すために商人の経済力を利用しようとし、同業者組織を積極的に公認・奨励して税を徴収した人物と、その組織名の組み合わせとして正しいものはどれか。 (2019年 北海道公立入試 類似)
1. 松平定信 ― 座 2. 水野忠邦 ― 株仲間 3. 徳川吉宗 ― 座 4. 田沼意次 ― 株仲間
- 問4 江戸幕府は、キリスト教の禁教を徹底し対外関係を統制した体制下において、長崎の出島などを通じた貿易を継続しました。このとき、幕府がオランダをヨーロッパ唯一の取引相手として認めた理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2025年 和歌山県公立入試 類似)
1. 鎖国の解除を求めて、最初に強力な軍隊を率いて長崎に来航したため 2. 東南アジア各地に日本町を建設し、幕府から朱印状を与えられていたため 3. 日本に初めて鉄砲を伝えた国であり、幕府から特別な信頼を得ていたため 4. キリスト教の布教を行わず、貿易のみを目的とすることを約束したため
- 問5 17世紀後半から18世紀初めにかけての元禄時代、幕府の財政難を背景に、金の含有量を減らした質の低い貨幣（元禄小判）が大量に発行されました。この貨幣政策が社会に与えた影響と、当時の政治状況についての記述として正しいものを次の中から選びなさい。 (2017年 愛知県公立入試 類似)
1. 物価高騰を抑えるために、幕府は特権商人による組織である株仲間の解散を命じた。 2. 貨幣の質が低下したことで物価の上昇を招き、同じ時期に徳川綱吉による生類憐みの令が出された。 3. 武士に対して初めての法律である御成敗式目が制定され、裁判の基準が明確になった。 4. 自由な商売を認める楽市・楽座の政策が全国で展開され、物価の安定が図られた。
- 問6 17世紀末から18世紀初めにかけて、京都や大阪などの上方を中心に、経済力をつけた町人たちが担い手となって栄えた文化を何とといいますか。 (2026年 大阪府公立入試 類似)
1. 国風文化 2. 元禄文化 3. 桃山文化 4. 化政文化
- 問7 江戸幕府がオランダに対して、出島という限られた場所で貿易を継続させた主な理由として、当時の背景をふまえて説明したものとして適切なものはどれですか。 (2026年 愛媛県公立入試 類似)
1. オランダが日本にキリスト教を広めるための拠点を作ろうとしたため 2. オランダはキリスト教の布教活動を行わず、貿易のみに専念することを幕府に誓ったため 3. オランダが中国の貿易船を排除し、日本との独占的な取引を武力で要求したため 4. ポルトガルが幕府に対してオランダとの貿易を推奨し、仲介役を担ったため
- 問8 19世紀前半（江戸時代後期）の農村では、それまでのように農家が各自の家で布を織る形態から、大きな作業場に多くの働き手を集め、糸をそろえる、運ぶ、織るといった役割を分担して生産する形態が見られるようになりました。このような、分業と協業に基づき、手作業で製品を生産する形態を何とといいますか。 (2024年 群馬県公立入試 類似)
1. 工場制機械工業 2. 問屋制家内工業 3. 工場制手工業（マニユファクチュア） 4. 地主制
- 問9 江戸時代後期の文化である化政文化について、その成立の背景や特徴を説明したものとして最も適切なものはどれか。 (2022年 宮城県公立入試 類似)
1. 外国との貿易が盛んになったことで、キリスト教の影響を強く受けた芸術が生まれた。 2. 京都や大阪の富裕な商人たちが、寺院の壁画やぶすま絵などの豪華な美術を独占した。 3. 幕府が儒教を推奨したため、武士階級のみが享受する厳格で古典的な文化となった。 4. 政治への皮肉や生活の滑稽さを楽しむ庶民が主役となり、江戸を中心に発展した。
- 問10 江戸時代の琉球王国は、1609年に薩摩藩（島津氏）の侵攻を受けてその支配下に置かれていましたが、その後も中国（明・清）との形式的な主従関係を維持し続けました。琉球王国が中国の皇帝に使節を派遣して貢ぎ物を捧げ、その返礼品を受け取る形で行った、当時の東アジアにおける伝統的な貿易形態を何と呼びますか。 (2026年 山形県公立入試 類似)
1. 南蛮貿易 2. 朝貢 3. 日宋貿易 4. 朱印船貿易
- 問11 江戸時代後期の天保の改革において、水野忠邦が「人返しの法」を発令した主な目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2016年 佐賀県公立入試 類似)
1. 江戸に出稼ぎに来ていた農民を強制的に村に帰すことで、農村を復興させ、年貢収入の安定を図った。 2. 飢饉に備えて各地に「困米」を命じ、米を蓄えさせることで、農民の生活を直接的に保護しようとした。 3. 江戸の人口が急激に減少したため、都市の治安維持を目的として地方から労働者を呼び寄せた。 4. 新田開発を奨励し、年貢の徴収方法を検見法から定免法に改めることで、幕府の財政を立て直した。
- 問12 江戸時代において、町や農村の庶民の間で「読み・書き・そろばん」の習得が重視され、教育施設が全国に広く普及した理由として最も適切なものを選びなさい。 (2026年 岩手県公立入試 類似)
1. 幕府がすべての人々に教育を受けることを義務づけ、通わない家庭に厳しい罰則を科したため。 2. 商品経済の発展にともない、日常の取引や年貢の計算、契約書の作成などに必要な知識や技術となったため。 3. 外国との貿易が急激に拡大し、一般の庶民にも外国語の読み書きが求められたため。 4. 庶民が武士の役人として登用されるための統一試験制度が導入されたため。
- 問13 1792年にロシアのラクスマンが根室へ来航し通商を求めて以降、日本近海にはイギリスやアメリカなどの外国船が頻繁に現れるようになりました。これに対し、1825年に江戸幕府が発令した、中国（清）やオランダ以外の外国船が日本の沿岸に近づいた際、ためらわずに砲撃して追い払うことを命じた法令を選びなさい。 (2017年 沖縄県公立入試 類似)
1. 薪水給与令 2. 異国船打払令 3. 生類憐みの令 4. 武家諸法度